

コミケビギナーのための 超・速・解 アドバイス



いろいろ変更点や混乱もあったりで、やっぱり一筋縄ではいかない新会場！そしてそこを参加者1人1人が工夫と協力で乗り切ってこそこのコミケット！

『冬コミは夏コミより断然ラクだから…』なんて油断せずに、今回まずはリストバンド参加証を早めにGET！そして環境にマッチした服装や装備で参加しましょうネ！



追悼
吾妻ひでお氏

■■ミニマム・コミケット■■

コミケット参加者にとって、長時間待機や暑い／寒いといった環境に対する準備は必要不可欠なものだ。長年の間に参加に必要な持ち物や環境対策などの参加者向けのノウハウも蓄積され、またウェアなどの性能も向上しているので、今や参加時の快適性は大きく向上している。

しかし、一方で夏冬を問わずほぼ何も持たずにあまりにも無防備な服装で来場する参加者も非常に多く、長時間の待機で体調を崩す事例が毎回少なからず発生しているのもまた事実だ。

そこで、コミケットに参加するに当たっての最低限の装備・服装というものを考えてみよう。

あらゆる事態を想定したフル装備はもちろん理想的だが、反面装備そのものが大型化、大荷重になって逆に体力を消耗させる、また1人あたりのボリュームが増大し、混み合う場所では周囲に迷惑となりかねない、というマイナス面もある。

特に会場が手狭なうちは、参加者の装備ミニマム化を検討してみるのも有益だろう。

——■『冬コミに行く時の最低限の装備』を考える■——

冬コミは夏に比べればまだしも身体的な負荷は低めなので、装備を減らすには向いている。しかし、それでも最低限必要な物はあるし、前回の夏コミを経ての現在の会場の状況では、現実問題として入場までにかかる時間が従来よりも長くなったり、予想外の場所で行列ができるなどの事態が発生しているため、手ぶらというのはオススメできない。

そして冬のビッグサイト周辺の気候は概ね『晴れ・極度に乾燥・微風』という状態で安定しているが、時には雨や雪も降るし、風が吹けば体感気温は実際以上に低く感じられる。そういった環境下で、1日安定した体調を維持するためには、持ち物に加えて服装の選定が非常に重要になってくる。

●まずは何を持っていくか、考えよう

最低限の持ち物として考えると、以下のようなものが挙げられる。

- ①自分の健康や体力を維持するための装備 > 防寒着・飲物・雨具・待機用品（折畳イスなど）
- ②購入と連絡や情報収集のための装備 > 財布・携帯電話（スマートフォン）・モバイルバッテリー
- ③装備や購入物を自宅まで持ち帰るための装備 > バッグやバックパック・紙袋（会場調達）

つまり、『冬のビッグサイト周辺の環境下で寒くないような服装をし、財布と飲物と携帯電話やスマホを入れたバッグかバックパックを持つ』ことが最低限必要ということになる。そして、より快適に、より多様な状況に対応できるように、参加者は自分の持ち物をカスタマイズするのだ。

冬コミ用モジュール化版持物リスト

推奨している持物のリストとそれぞれの運び方の提案です。自分の参加スタイルに合わせ、適宜追加・除外して最適化して使用して下さい。

http://www.comi-navi.com/contents/pdf/bring_list_winter.jpg

